2022年度 計算力学技術者（CAE技術者）
1・2級認定試験のご案内

一般社団法人日本機械学会
計算力学技術者資格認定事業委員会

後援（予定）　日本機械工業連合会，日本産業機械工業会，日本電機工業会
協力（予定）　計算力学部門他5部門，東海支部ほか7支部
協賛（予定）　日本計算力学連合　ほか多数
ＵＲＬ　https://www.jsme.or.jp/cee/
（「学会TOP」→「イベント事業」→「資格・認証・認定」→「計算力学技術者の資格認定」）

趣旨　高性能かつ廉価で使い易いPCやOSが普及し，様々な汎用計算力学ソフトウエアが簡便に利用できるようになり，計算力学のユーザー層が急速に広がっています。一方，グラフィカル・ユーザーインターフェースが整備されてデータ入力が簡便になり，可視化技術の進歩によって解析結果がきれいに表示されるようになってきたとはいえ，計算力学ソフトウエアをブラックボックスとして利用して信頼できる解を得ることはまだできません。一見するともっともらしい解析結果が得られたとしても，境界条件の設定間違い，不適切な要素分割，あるいは不適切なアルゴリズムの選択などによって，まったく見当違いの解析結果を得ているかもしれないという危険性を常にはらんでいます。力学計算は，解析対象の性能や安全性などに直結する重大な任務を担っており，知らずに誤った解析結果を採用してしまうということは大きな損失につながります。このような状況において計算力学解析結果の信頼性を担保するためには，計算力学ソフトウエアの品質保証に加えて，計算力学技術者の力量管理が大変に重要であると言えます。

本会では，以上のような認識のもとに，2003年度より「計算力学技術者（CAE技術者）」資格認定事業をスタートしました。現在 計算力学を業務として活用されている方，あるいはこれから計算力学技術者を目指す方におかれましては，奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

資格取得のメリット　技術者は本認定により，自身の技術レベルやキャリアの裏づけとすることができます。また，技術者を雇用する側では業務品質保証となることは勿論のこと，技術者の採用や教育，業務のアウトソーシングの際に，人材のレベルを測る尺度としても活用することが出来ます。技術者のモチベーションや業務精度の向上は，技術者を取り巻く環境のサスティナビリティを高めるものと言えるでしょう。既に認定を受けた技術者からは「自信を持って解析を行えるようになった」「顧客からの信頼度が向上した」「スキルアップしたことでモチベーションが向上した」等の意見が多数寄せられています。

これまでの試験の概要　2021年まで既に19回の試験を実施し，上級・1級・2級・初級を合わせて計10,835名の合格者を輩出しました。認定者は主に製造業界（電子・電機）（自動車）（その他機械），ソフトウエア業界（計算委託）（開発販売）等の第一線で活躍しています。

CBT試験　1・2級試験では2021年度より新たにCBT（Computer Based Testing）方式を導入し，計算力学技術者認定試験を実施しております。委託業者指定の全国の試験会場で試験開催日に開催している試験会場の中から，受験者自身の都合に合う会場を選択できます。詳細は本事業委員会 HP（https://www.jsme.or.jp/cee/）の試験案内をご確認下さい。

＜2022年度計算力学技術者（CAE技術者）1・2級認定試験概要＞

【実施日】固体力学分野・熱流体力学分野・振動分野　各1級　12月2日（金）
熱流体力学分野・振動分野　各2級　12月8日（木）
固体力学分野　2級　12月9日（金）

【申込】申込期間は，7月26日（火）～8月10日（水）です。申込方法や申請書類等の詳細は，本事業委員会HP（https://www.jsme.or.jp/cee/）上にてご確認下さい。

【受験料・受験会場等】詳細はHP（https://www.jsme.or.jp/cee/）をご確認下さい。

2022年度 計算力学技術者（CAE技術者）
上級アナリスト認定試験のご案内
固体力学分野/熱流体力学分野/振動分野

一般社団法人日本機械学会
計算力学技術者資格認定事業委員会

後援（予定）　日本機械工業連合会，日本産業機械工業会，日本電機工業会
協力（予定）　計算力学部門他5部門，東海支部ほか7支部
協賛（予定）　日本計算力学連合　ほか多数
ＵＲＬ　https://www.jsme.or.jp/cee/
（「学会TOP」→「イベント事業」→「資格・認証・認定」→「計算力学技術者の資格認定」）

本会計算力学技術者資格認定事業委員会では，下記の要領で「計算力学技術者（上級アナリスト）」の認定試験を行います。

§実施概要§

2022年8月初旬に一次試験（書類審査）を行い、二次試験（面接審査）を2022年9月17日（土）（固体力学分野）および9月25日（日）（熱流体力学分野・振動分野）に実施致します。二次試験についてはWeb会議システム（WebexまたはZoomの選択式）を利用して実施します。本試験において所定の成績を修めた方に，認定証を発行致します。

2022年6月22日より「計算力学技術者（CAE技術者）個人ページ」から受け付けます。詳細及び申し込み方法につきましては本事業委員会HPに掲載致します。

§受験資格§

7年以上の解析実務経験を有し，かつ1級資格を有すること。1級試験との同年度受験は認めません。

§認定期間§

本認定の有効期間は5年です。所定の更新審査を受けることにより，引き続き5年間有効となります。

§申込方法§

申込受付期間は　**2022年6月22日（水）～7月15日（金）**　です。申込方法や申請書類等の詳細は，本会HP（https://www.jsme.or.jp/cee/）上にてご確認下さい。

計算力学技術者（上級アナリスト）と，英国発祥の主に欧米で活動する工学設計・解析・シミュレーションコミュニティーのための国際団体である NAFEMS が運営する CAE 技術者資格 PSE（Professional Simulation Engineer）資格との国際相互認証を実施致します。今回上級アナリストを受験する方も，2022 年 7 月 26 日から，本事業委員会 HP https://www.jsme.or.jp/cee/より国際相互認証の申請を行えますので，奮ってご応募ください。